第51号
2018年5月1日発行

いちかわみさと 議会だより

●御幸祭り（芦川の川渡り）

平成30年 3月定例会

- 平成30年度当初予算 ・・・・・・・・・・・・ 2～3
- 平成29年度一般会計補正予算 ・・・・・・・・ 4
- 条例の制定・改正・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 常任委員会報告・町道認定視察・・・・・・・ 6～7
- 組合議会報告・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 一般質問6議員　町政を問う・・・・・・・・ 9～14
- 討論・審議結果・人事・・・・・・・・・・・・ 15
- みんなのページ・・・・・・・・・・・・・・・ 16

平成 30 年度一般会計当初予算

121億3885万円

●特別会計（56 億 7996 万円）を含めた総額（178 億 1881 万円）の状況

金額：万円未満は四捨五入

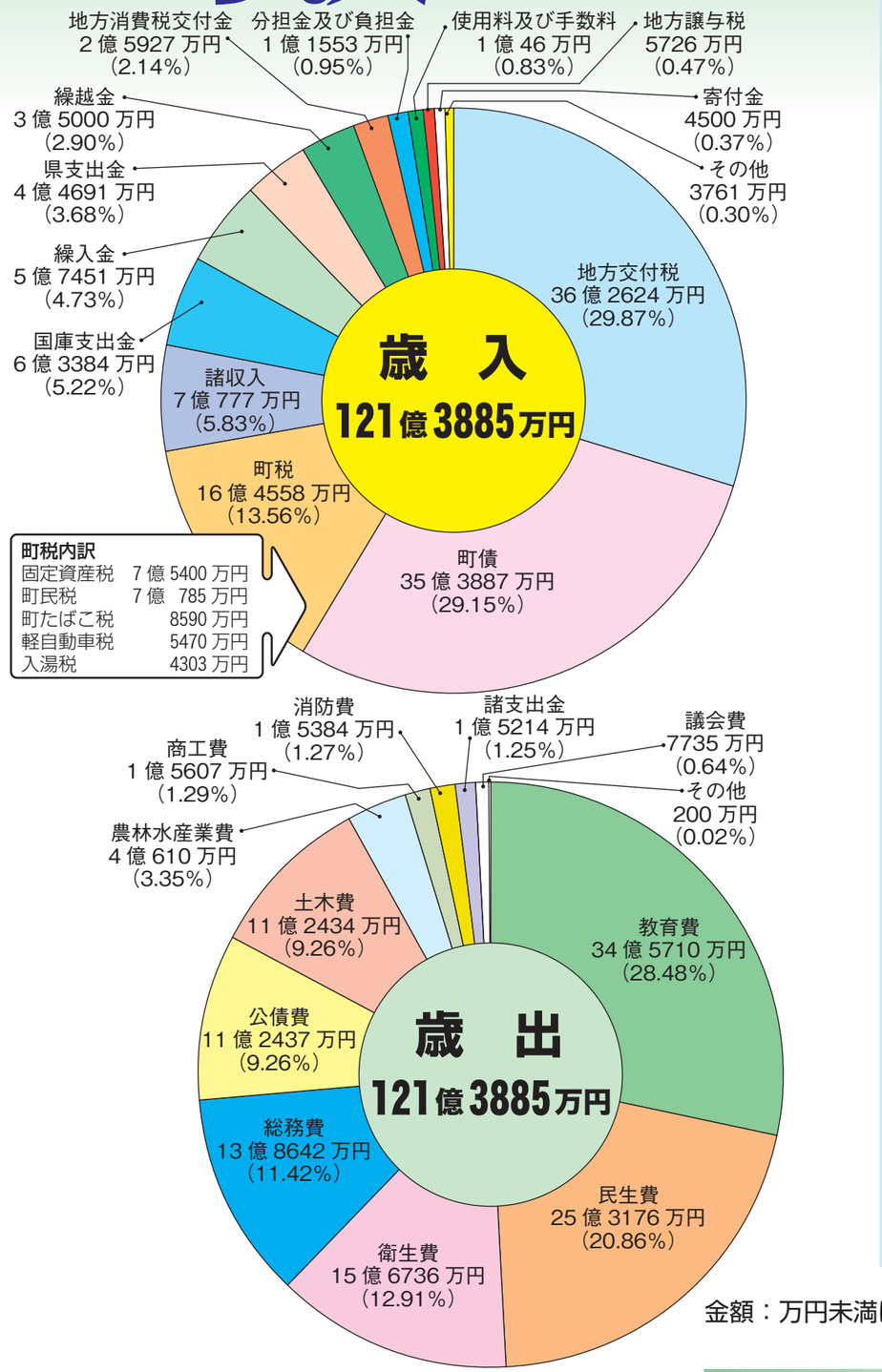
	会　計　名	平成 30年度予算額・構成比		平成 29 年度予算	前年度比（金額・増減率）	
	一　般　会　計	121億3885万円	68. 12%	91億8446万円	29億5439万円	32. 17%
特別会計	国民健康保険【事業勘定】	18億3959万円	10. 32%	23億7506万円	△5億3548万円	△22. 55%
	国民健康保険【直営診療施設勘定】	7567万円	0. 42%	7711万円	△144万円	△1. 86%
	介護保険	21億3013万円	11. 95%	20億7466万円	5546万円	2. 67%
	訪問看護ステーション西八代	3339万円	0. 19%	3264万円	74万円	2. 28%
	簡易水道事業	2億4476万円	1. 37%	2億4648万円	△172万円	△0. 70%
	公共下水道事業	10億 431万円	5. 64%	9億9304万円	1127万円	1. 13%
	農業集落排水事業	3508万円	0. 20%	3557万円	△48万円	△1. 37%
	温泉事業	4073万円	0. 23%	3719万円	354万円	9. 53%
	歌舞伎文化公園管理	2792万円	0. 16%	2308万円	484万円	20. 98%
	後期高齢者医療	2億2732万円	1. 28%	2億2673万円	59万円	0. 26%
	その他	2108万円	0. 11%	2579万円	△471万円	△18. 26%
	特別会計合計	56億7996万円	31. 88%	61億4735万円	△4億6739万円	△7. 60%
	合　　計	178億1881万円	100%	153億3181万円	24億 8700万円	16. 22%

主な新規事業	予算額
六郷庁舎空調設備改修事業	5305 万円
八乙女自治公民館建設事業	5066 万円
情報系システム更新事業	4197 万円
幼児・児童給食無料化事業	4173 万円
保育所取壊撤去事業	2160 万円
公衆無線ＬＡＮ環境整備事業	1998 万円
防災無線Ｊアラート機器更新事業	1117 万円
福祉センター空調改修事業	836 万円
洪水ハザードマップ更新事業	500 万円
健康増進計画及び自殺対策計画策定事業	457 万円
トンネル長寿命化修繕事業	450 万円
学校図書館資料管理システム導入事業	409 万円
富士見スポーツ公園弓道場解体事業	378 万円
観光施設内トイレ洋式化改修事業	371 万円
大塚小学校渡り廊下改修事業	119 万円

主な継続事業	予算額
新施設整備事業	26 億 8806 万円
峡南医療センター負担金	2 億 7980 万円
町道矢作上野線新設改良事業	1 億 8160 万円
つむぎの湯・いきいきセンター事業	8311 万円
町道篭鼻川浦線整備事業	7100 万円
子育て支援医療費助成事業	6547 万円
椚田大正２号線道路拡幅事業	5538 万円
岩間一本松２号線改良事業	4800 万円
小中学校少人数学級の推進事業	4310 万円
放課後児童健全育成事業	3856 万円
道路橋梁維持補修事業	3000 万円
長寿・医療費給付金事業	2989 万円
ニードスポーツセンター事業	2535 万円
ふるさと納税特産品贈呈事業	2262 万円
配食サービス事業	1182 万円

を可決

前年度比 **32.17%増**



平成30年第１回定例会は、３月５日から16日までの12日間にわたり開催されました。

今定例会では、条例制定１件、条例改正13件、平成29年度一般会計・特別会計補正予算12件、平成30年度当初予算17件、「第２次国土利用計画（市川三郷町計画）」、町道認定１件など、48議案が提出されいずれも原案どおり可決、承認、同意されました。

金額：万円未満は四捨五入

平成29年度（万円未満は四捨五入）一般会計補正予算

収入支出の補正額は

補正額　△2億2642万円

総　額　99億9132万円

収入のおもな内訳

地方交付税　1億5791万円
国庫支出金更正　△3050万円
寄　付　金（ふるさと納税）　1158万円
基金繰入金更正　△3億5000万円
（財政調整基金からの繰入金全額更正）

支出のおもな内訳

総　務　費

退職手当特別負担金追加	1579万円
ふるさと納税支援サービス委託料追加	344万円
若者定住促進住宅補助金追加	368万円
峡南広域行政組合負担金更正	△738万円

民　生　費

介護給付費更正	△1120万円
国民健康保険特別会計繰出金更正	△1765万円
後期高齢者医療広域連合負担金更正	△1838万円
新園舎整備工事費更正	△2487万円
新園舎備品購入費等更正	△ 509万円
児童手当支給費更正	△1090万円

衛　生　費

峡南医療センター負担金追加	264万円

農林水産業費

中山間地域総合整備事業負担金追加	525万円

商　工　費

温泉事業特別会計繰出金追加	1033万円

土　木　費

町道矢作上野線ＪＲ工事協定負担金更正　△2940万円

教　育　費

新施設整備設計委託料更正	△1840万円

※**繰入金**　会計の収支不足を補うために、他の会計や積立金（基金）から充てられる資金。
※**繰出金**　おもに一般会計から特別会計に対して、不足を補うために支出する。
※**更　正**　実績などにより経費が少額で済んだ場合、予算を減額すること。

条例の制定1件、条例の改正13件
計画の策定1件、組合規約の変更1件

条例の制定1件

●**指定居宅介護支援等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例制定**
介護保険法の改正に伴い、町として指定基準の条例を定める必要があるため

条例の改正13件

●**職員の育児休業等に関する条例中改正**
雇用保険法等の改正に伴い条例の改正

●**国民健康保険条例中改正**

●**国民健康保険税条例中改正**
国民健康保険における財政責任主体が、平成30年4月1日から都道府県になることに伴い改正

●**行政財産使用料条例中改正**
行政財産使用料を、県内市町村との均衡を図るために改正

●**手数料条例中改正**
砂利採取法に基づく認可の申請に対する審査手数料の改正

●**後期高齢者医療に関する条例中改正**
国民健康保険法等の改正に伴い条例を改正

●**介護保険条例中改正**
第7期介護保険事業計画・高齢者福祉計画（平成30年～平成32年度）の策定に伴い、介護保険料を改定

●**指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正**

●**指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例中改正**

●**指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正**
指定居宅サービス等の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正されたこと等に伴い条例中の一部を改正

●**都市公園条例中改正**
都市緑化法等の改正に伴い関係政令の整備等条例を改正

●**道路占用料徴収条例中改正**

●**公共物管理条例中改正**
道路法施行令の改正に伴い条例中の一部を改正

計画の策定1件

●**第2次国土利用計画（市川三郷町計画）**
町土の総合的かつ計画的な利用を確保するため、山梨県計画および市川三郷町第2次総合計画に則し、平成30年度から平成39年度までの計画を策定

組合規約の変更

●**峡南広域行政組合規約の変更**
介護保険法の改正に伴い、組合の処理する事務に変更が生じたため

常任委員会 報告

質疑の一部を
要旨のみ掲載します

総務教育

開催日 3/6

問 第2次国土利用計画と第2次総合計画は、どのような形でリンクさせていくのか。

一瀬企画課長 総合計画で掲げている、みたまの湯周辺、六郷IC周辺の活性化の実現を目指し開発がしやすいよう策定した。

問 加熱式たばこは、たばこ税の対象なのか。

芦沢税務課長 町税の対象である。

問 市川大門中地区公民館周辺整備事業の進捗状況は。

森川生涯学習課長 平成30年度中には、検討委員会を立ち上げ、事業計画を立てていく。

問 平成30年度の※実質公債費比率は。

保坂財政課長 財政課のシミレーションでは8%になる。将来も13%は超えないようにしていく。

問 ※将来負担比率は。

財政課長 平成29年度は132%位。平成31年度で200%位、国が定める基準（350%）を下回っており、健全化を維持できる。

問 Jアラートの説明を。

立川防災課長 北朝鮮のミサイル発射に対して、緊急速報が流れるシステムである。緊急地震速報もこれにあたる。

問 管内小学校の特別支援員は何人か。

佐藤教育長 六郷小は、来年度から3人体制となる。上野小2人、大塚小1人、市川小2人、市川南小1人、計9人の配置となる。

※実質公債費比率
公債費（借金返済費）を含む返済金合計が、どれだけ財政に負担をかけているかを表す指標。

※将来負担比率
町が将来支払う可能性がある負担合計が一般会計に占める比率。

厚生常任

開催日 3/8

問 指定居宅介護支援事業が、県から町に移管されるが影響は。

内藤福祉支援課長 更新時の手続き、指導、監査、命令・勧告について町が行うこととなる。

問 三珠診療所の診療収入が少なく、更正の理由は。

武田町民課長 医師1名が辞めたことが要因の一つである。

問 福祉タクシー利用助成の使用状況は。

福祉支援課長 身体障害者484名中110名の申請、89歳以上の方644名中275名申請。88歳の米寿の方、116名にも配付している。

問 老人福祉費の※補装具購入サポート事業の内容は。

町民課長 新規事業であり、1割から3割の自己負担分を補助。30万円を計上した。

問 つむぎの湯、六郷の里支配人派遣業務の目的と活用についての方針は。

町長 民間経営の感覚と手法が参考になるのか、見極めたいため導入した。

つむぎの湯は、4月1日から料金体系を以前に戻す考えがある。また、町の福祉施設の意味をもつので、そのことを明確に打ち出したい。

※補装具
障害者等の身体機能を補完し、または代替し長期間にわたり継続して使用されるもので、義肢、装具、車いすその他厚生労働大臣が定めるもの。

土木環境

開催日 3/12

問 温泉事業特別会計の指定管理者納入金の減収理由は。

林商工観光課長 10月の台風、大雪の心配、近隣に安価な施設がオープンした影響で入湯者減になったため。

問 消費生活相談員はどこに配置しているのか。

商工観光課長 昨年度より、富士川町と合同で設置。富士川町の産業振興課内に籍を置いている。

問 町内移動販売業者は何社で、補助の内容は。

商工観光課長 4社の移動販売業者を予定している。1時間2千円の補助を行う予定。

問 新規※フォトロゲ事業の内容は。

商工観光課長 本町と富士川町で6月23日開催予定。両町で10万円ずつ負担し、参加費で運営する。

問 国は、印鑑の扱いを縮小している動きがあるその対策は。

町長 影響をいかに少なくできるか、県選出の国会議員を通じて、国へも要望していく。

問 農業委員と農地利用最適化委員の報酬は。

丹沢農林課長 農業委員職は、年15万7千円。農地最適化推進委員は、一律7万円。

問 三郡橋下流の観覧席を含むその後の整備状況は。

塩沢土木整備課長 環境保全型の計画堤防に合わせ、スタンド席に改修できるか国交省と協議し整備していく。

問 空き家対策推進計画策定事業の平成30年度計画は。

渡辺まちづくり推進課長 6月頃を目途に協議会を設置して、条例の制定を行う。

※フォトロゲとは
フォトロゲイニングの略で、地図をもとに時間内にチェックポイントを回り、写真を撮りながら得点を 集めるスポーツ。

町道路線の認定について

宅地分譲に伴い、公衆用道路として町に※寄付採納の申し出があった宿尻3号線、道路新設事業により町道として整備する落合1号線の2路線で、土木環境常任委員会の現地視察のうえ、議決された。

宿尻3号線

落合1号線新設道路予定地

※寄付採納
民間業者が、町道認定の基準に則り排水路、上下水道管、舗装を敷設する。幅員4.0m以上。延長により回転広場を設けるなど種々規制が有り、議会が承認し町道となる。

組合議会の報告

山梨県後期高齢者医療広域連合

第1回定例会　2月21日

職員の育児休業等に関する条例の一部改正、個人情報保護条例及び情報公開条例の一部改正の計3件と、平成29年度補正予算2件、平成30年度当初予算2件であり、いずれも原案のとおり可決されました。

（報告　内藤　優）

峡南衛生組合

第2回臨時会　12月22日

規約の変更1件、峡南衛生組合への南部町の加入に伴う条例制定1件、条例改正4件と、峡南衛生組合職員給与条例の一部改正について、平成29年度一般会計補正予算についての8議案であり、いずれも原案のとおり可決されました。

（報告　川崎充朗）

峡南広域行政組合

第2回臨時会　12月22日

常任委員の選任、議会運営委員の選任のほか、条例改正1件及び平成29年度補正予算2件で、いずれも原案のとおり可決されました。

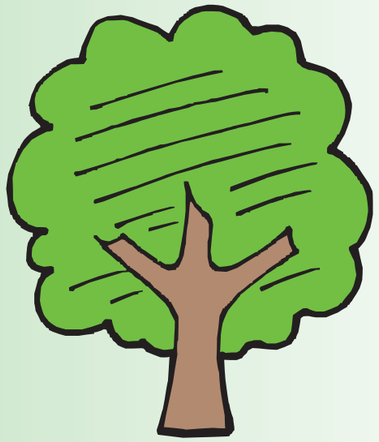
（報告　松野清貴）

中巨摩地区広域事務組合

12月定例会　12月25日

平成29年度中巨摩地区広域事務組合ごみ処理事業特別会計補正予算、老人福祉事業特別会計補正予算についての2議案であり、いずれも原案のとおり可決されました。

（報告　市川朝嗣）



一般質問

第2次総合計画の実践と評価は

髙尾　貫 議員

――町づくりの最上位計画として推進していく――

問　第2次総合計画の実践と評価は。

町長　各事業目標の数値を明確にし、10年後の望むべき姿を想定し策定している。

中間年である5年を目途に進捗状況等を検証する。

問　郡市計画マスタープランにある道路整備の優先順位を見直す予定があるか。

町長　県のプランとの整合性を図りながら見直しを行い、必要性・緊急性の高い路線から順次整備を推進する。

問　高校再編に伴う県道・町道の整備方針は。

町長　通学路交通安全点検の実施に併せ協議し、さらなる児童・生徒の交通安全確保に取り組んでいく。

問　緊急車両の入れない、道路の整備は。

町長　狭あい道路拡幅整備事業として、計画的に事業を進めていく。

問　公共施設の有効活用の推進について、民間活力に委ねる方策を考えるべきでは。

町長　民間活力に委ねる手法は必要不可欠であり、有効手段と捉え、職員一丸となって取り組んでいく。

問　高度な行政サービスを提供するための人材育成は。

町長　職員の階層別研修を含め、自己啓発研修などを計画的・積極的に受講させている。

問　人事異動を通して、どの様な事が向上したのか。

町長　様々な職務を経験することにより、適材適所の発見と、知識や人脈を得ながら、多岐にわたる課題への対応能力の向上に繋がっていくと考える。

問　町民の健康づくりの推進に一層の努力を。

町長　健康相談や健康教室、高齢者を対象とした、口腔ケア教室など実施している。

生涯学習センター総事業費は

――約32億円と見込む――

一瀬　正　議員

問　（仮称）生涯学習センター（図書館・体育館・町民会館）の事業費等の建設計画は。

町長　総事業費は、約32億円と見込む。

財源は、合併特例債28億4900万円、国庫補助金1290万円、一般財源3億3810万円を予定している。

スケジュールは、平成30年4月に敷地造成工事発注、6月建築主体工事等の発注を予定。工事完成は平成31年10月頃とし、開館は平成32年1月と予定している。

問　新体育館を東京五輪の練習場として活用する取組みを。

町長　昨年11月、フランスフェンシング代表チーム監督にプレゼンテーションした。残念ながら西桂町に決定した。

問　市川大門中地区公民館の建て替え計画はどう進めるのか。

町長　現在地周辺の歴史的背景を踏まえ、市川代官所跡地整備の中で建て替えを検討していく。今後「検討委員会」を設置し、計画の具体化を図る。

問　八乙女公民館の建設計画は。

町長　平成30年4月に工事発注し、8月完成を目指す。

総事業費は5500万円。

財源は、過疎対策事業債5470万円、一般財源30万円である。

問　新高校建設に関わる町民相談窓口の設置を。

町長　窓口は「政策推進課」としている。

問　平成30年度からの国民健康保険の全県一本化による影響は。

町長　国民健康保険税の課税率や課税額の変更はない。

被保険者の特定健診、各種がん検診などは町が継続的に進めるため、個人の負担増にはならない。

問　新保育所開園に向けた園児の送迎対応は。

町長　保護者による送迎を原則としている。

今後、保護者会と協議し、通園バスの運行に向け準備を進める。

問　ふるさと納税の返礼品の見直し等運営面はどのような取組みとしているか。

町長　29年度は約4800万円の受入れを見込んでいる。

返礼品は、「空き家とお墓の管理」や「神明の花火有料観覧席」を追加するなどしている。

また、外部運営サイトへの委託業務の見直しなどにより、運営コストの低減を図っていく。

町内移住者交流会の開催を

丹澤　孝　議員

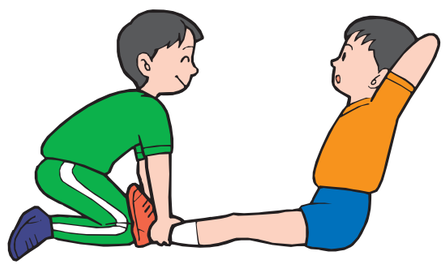
――PRに努め検討する――

問　意欲を持って決断し、移住してきた人たちの「町内移住者交流会」の開催で、意見、アイデアを取り入れ、また、本町の魅力発信も期待できる。新たな移住促進につなげてはどうか。

町長　本町に移住されてきている方々は「地場産業を仕事としたい」など、地域性を根拠に移住されてきた方々が多い。政策推進課において移住相談窓口を設置していて、これまで要望や相談のケースはないが、PRに努め検討する。

問　本町への移住促進に向けた、町の取り組みは。

町長　平成29年度、東京などで開催する移住セミナーに4回参加した。30組弱の移住相談を受けたが実績はなかった。平成30年度も同様のセミナーに積極的に参加し、移住者獲得に努める。



問　「学校法人日本体育大学」との主な協定内容は。

町長　協定書の趣旨がスポーツなどを通じて健康づくり全般の相互協力である。相互の体育施設等を利用しながら幅広い世代での交流が可能となり、健康年齢の改善も期待できると考えている。

問　全国の先行自治体ではどんな活動を行っているのか

町長　本町は49番目の協定自治体である。先進例として、日本体育大学内の施設に9自治体から小中学生を中心に受け入れ、最先端のトレーニング機器の使用、基礎から高度なスポーツに触れ合いながらの学生との交流や、19自治体へ学生や教授を派遣し、小中学校の先生方向けの組体操指導、体力測定等である。

問　本町ではどんな取り組みが予想できるか。

町長　現在、管内小中学校や団体に要望を募れるよう、整備中である。

「ハッピーライフタウン構想」の実現は

――任期4年間の中で計画的に推進していく――

笠井　雄一 議員

問　ハッピーライフタウン構想で掲げた、福祉・子育て・財政健全化事業をどのように推進していくのか。

町長　福祉・子育て支援・教育環境の整備など、事業を確実に実行するため任期4年の中で道筋、目途が付けられるよう推進していく。

問　平成30年度予算にどのように反映させるのか。

町長　「幼児・児童給食無償化」、「少人数学級推進」、「民間外国語指導者設置事業」、「新施設整備事業」、「八乙女自治公民館建設事業」などを30年度当初予算に計上した。

問　六郷地区第11分団詰所建設場所・位置はどこを考えているのか。

町長　建設場所は、ＪＡ西八代楠甫支店跡地。

位置は、舗装された一番奥を検討している。

第 11 分団詰所

第 11 分団詰所設置場所

観光客誘致を目的とした新たな町づくりを

宮崎　博巳 議員

――宿泊施設の建設を含め検討していく――

問　みたまの湯約26万5千人、神明の花火20万人、その他を含め、年間50万人が来町している。

日帰り客に一日でも一人でも多く、本町に滞在できる施設の建設が必要と思うが計画は。

町長　観光客誘致を目的とした、全体計画を予定している。民間資本、民間活力の積極的な導入を取り入れながら、六郷ＩＣ周辺の活性化とともに、宿泊施設の建設を検討していく。

問　2月に大門碑林公園で開催された、光とイルミネーション企画は、予想以上の好評であったが、今後も町内の既存施設の有効活用を考えているか。

光とイルミネーション

町長　ライトアップ・イルミネーションには、3日間で600人の来園者があった。今後各施設とも様々な角度から可能性を探り、色々な仕掛けと手作り感を大切に取り組んでいく。

問　障害のある方が、日常生活の中で困った時、災害時など、周辺から配慮、援助を得やすくする※ヘルプカードの本町での取り組みは。

町長　ヘルプカードとは義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方等で、援助や配慮を必要としていることが外見上分かりにくい方に携帯していただき、周囲の人からの配慮、援助を得やすくするマークである。本町でも、窓口での配布と周知を行い、広報でも利用を伝える。

問　※平塩5号線の活用方法に対する進捗状況は。

町長　町全体を面的に計画するグランドデザインの作成を念頭に置き、平塩5号線を活用した住宅施策の推進も含め検討したい。

※平塩5号線
市川中学校から市川小学校を結ぶ、延長約340m、幅員5mの新設道路。平成22年度に工事着工し、平成29年度に完成となった。
なお、「平塩5号線」は事業開始時の仮称であり、現在は「町道西平塩3号線」として町道認定されている。

ホームページへの有料広告の掲載を

――今後、検討していく――

佐野　勝也　議員

問　町ホームページへの有料バナー広告掲載の導入を考え、次の3点について

一、ホームページへのひと月の訪問者数は。

町長　有料広告掲載について

一、閲覧数は増加傾向にあり、今年度は、1月末時点で91万6，209件となっている。年度末には、100万件に達すると予測している。

二、有料広告の現状は。

二、有料広告の実績は、平成26年8月、平成30年2月に民間企業と協働で発行した暮らしの便利帳がある。関係者がスポンサーを募集して作成、配布したものとしては、平成28年6月に配布した回覧板や、古くは暮らしに便利なみんなの電話帳、ゼンリン住宅地図などがある。

三、今後の取り組みは。

三、ホームページ、広報紙、コミュニティバス等への広告掲載について検討していく。

町ホームページ

問　ホームページの管理、監修、指導はどこの課で行っているか。

石原総務課長　それぞれの担当の課で行い、全体的な監修は総務課である。

問　町も、「やすらぎづくり」から「賑わいづくり」に変わってきている。更新すべきものは早急にし、各課で智恵を出しあい監修すればより良い物ができると思うが。

総務課長　さらに全課を挙げて取り組み、点検の仕方なども研究していく。

審議結果　第1回定例会（3月5日～16日）

専決処分の承認　1件	結　果
平成29年度一般会計補正予算（第9号）	承認　全会一致
条例の制定　1件	**結　果**
指定居宅介護支援等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例制定	可決　全会一致
条例の改正　13件	**結　果**
職員の育児休業等に関する条例中改正	可決　全会一致
国民健康保険税条例中改正	可決　全会一致
行政財産使用料条例中改正	可決　全会一致
手数料条例中改正	可決　全会一致
後期高齢者医療に関する条例中改正	可決　全会一致
介護保険条例中改正	可決　賛成多数
指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正	可決　全会一致
指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例中改正	可決　全会一致
指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正	可決　全会一致
国民健康保険条例中改正	可決　全会一致
都市公園条例中改正	可決　全会一致
道路占用料徴収条例中改正	可決　全会一致
公共物管理条例中改正	可決　全会一致
計画策定　1件	**結　果**
第2次国土利用計画（市川三郷町計画）	可決　全会一致
組合規約の変更　1件	**結　果**
峡南広域行政組合規約の変更	可決　全会一致
補正予算　11件	**結　果**
平成29年度一般会計補正予算（第10号）	可決　全会一致
平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	可決　全会一致
平成29年度介護保険特別会計補正予算（第5号）	可決　全会一致
平成29年度介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	可決　全会一致
平成29年度訪問看護ステーション西八代特別会計補正予算（第3号）	可決　全会一致
平成29年度簡易水道特別会計補正予算（第4号）	可決　全会一致
平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算（第5号）	可決　全会一致
平成29年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決　全会一致
平成29年度温泉事業特別会計補正予算（第2号）	可決　全会一致
平成29年度歌舞伎文化公園管理特別会計補正予算（第3号）	可決　全会一致
平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決　全会一致
当初予算　17件	**結　果**
平成30年度一般会計予算	可決　全会一致
平成30年度国民健康保険特別会計予算	可決　賛成多数
平成30年度介護保険特別会計予算	可決　賛成多数
平成30年度介護サービス事業特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度訪問看護ステーション西八代特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度簡易水道特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度公共下水道事業特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度農業集落排水事業特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度戸別浄化槽整備推進事業特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度温泉事業特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度恩賜県有財産保護管理事業特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度市川財産区特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度高田財産区特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度大同財産区特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度歌舞伎文化公園管理特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度後期高齢者医療特別会計予算	可決　全会一致
平成30年度上水道事業会計予算	可決　全会一致
道路線認定　1件	**結　果**
宿尻3号線、落合1号線で公衆用道路の申し出並びに道路新設事業により町道整備するもの	可決　全会一致
その他議案　1件	**結　果**
人権擁護委員の推薦につき意見を求める	適任　全会一致

討論

◆介護保険条例中改正
◆平成30年度国民健康保険特別会計予算
◆平成30年度介護保険特別会計予算

（反対）一瀬　正　議員

介護保険条例中改正は、介護保険料の改定である。改正値上げで高齢者、低所得者にとって一層支払いは困難になると考える。

国民健康保険特別会計予算では、財政運営主体が市町村から都道府県に移管される。介護保険特別会計予算も含め、低所得者、高齢者に厳しいものとなっていると考え反対。

（賛成）小川好一　議員

介護保険制度は、住み慣れた地域で在宅生活が続けられるように地域包括ケアシステムの強化を期待するものであり必要。

国民健康保険特別会計については、持続可能な社会保障制度の確立を図るための今回の改革である。介護保険特別会計は、少子高齢化が進み、高齢者が安心して相談できる体制づくりを図りつつ、持続可能な制度を維持していくためにも必要であり賛成。

賛成14　反対1

人事

〈人権擁護委員〉

齋藤　和樹　氏（黒沢）

議会傍聴におでかけください

次回定例会は6月に予定されています。

傍聴の定員
本会議　30人　　委員会　8人

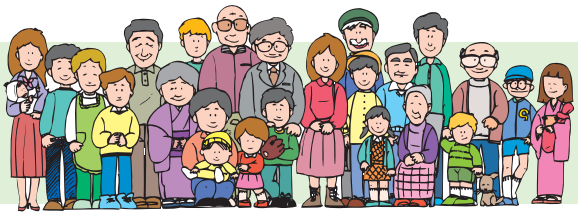
◆3月定例会の傍聴実績（のべ人数）
本会議　22人　　委員会　3人

◆会議録検索システム利用件数
平成30年1月から3月まで　1056件
※町のホームページから議会本会議の議事録が閲覧できます。検索機能もあり便利です。ぜひご利用ください。

◆お問い合わせ
議会事務局　TEL 055-272-1108

〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門1790-3 TEL：055-272-1108 FAX：055-272-2525 E-mail:gikai@town.ichikawamisato.lg.jp
発行／市川三郷町議会 責任者／議長 有泉 希
編集／議会広報編集特別委員会

みんなのページ



市川野球スポーツ少年団

【チーム紹介】

市川公園にある、森に囲まれた素晴らしい環境の中で練習をしています。野球を通して、勝った時の嬉しさや負けた時の悔しさ、青空の下で白球を追いかける楽しさを知る中で、健全な心身の育成をしていけるよう活動しています。また、強い精神力を身につけ、仲間を思いやれる心を持ち、全員が一投一打頭を働かせ、全力でプレーすることを目指しています。そして、温かい指導や、時には厳しい指導のもと、子どもたちは日々上達しています。

子どもたち・指導者・保護者が一丸となってこれからの団の更なる成長ができるよう活動しています。

【主な活動内容】

毎週土曜日・日曜日の午前９時から夕方まで、市川公園のグラウンドで練習をしています。大きな大会としては、初夏の学童西八代大会、夏の山日ＹＢＳ地区大会・ＵＴＹカップ、秋の新人戦に参加しています。それ以外にも、練習試合や招待試合などにも参加し、県内の多くのチームと交流をしながら親睦を深めています。

団員は随時募集しています。

編集後記

♪柱の傷はおととしの　五月五日の背くらべ　粽（ちまき）たべたべ兄さんが♪♪

男の子のすこやかな成長を願う、端午の節句の歌詞です。何処のご家庭でも柱に付けられた、背丈を計った印が残っていることと思います。

新学期がスタートして早いもので一ヶ月がたちました。本町の今年度の新入園児は64名、新入生は小学生86名、中学生119名です。

この子ども達が日々成長し、将来は立派な社会人となり、活躍することでしょう。

昨今は、自然災害等が数多く発生しています。その対策には何が必要か・・・と考えたが、普段からの準備と、心構えが一番大事である事を感じました。

（小川記）

議会広報編集特別委員会

委員長　高尾　貫
副委員長　佐野勝也
委員　小川好一
丹澤孝
市川崎充
川朝嗣